

「中国・四国地区高等学校 P T A 連合会大会・高知大会」に参加して

7月12日（金）に、「第66回中国・四国地区高等学校 P T A 連合会（以下、高P連）・高知大会」が高知県立県民文化ホールで開催され、一宮高校からは竹原会長と金澤が出席しました。

今回の大会テーマは「はばたけ若人よ 郷土の大空へ～みんなあ～が願いゆうぜよ！～」。中国・四国地区の高校から1000人を越えるP T A関係者や教職員が集まりました。

来賓者の挨拶に続いて、「夢を叶えるジョンマン・スピリット～はじめて世界を見た日本人ジョン万次郎～」と題して、「ジョンマン語り部」の垣内守男氏による講演がありました。

江戸時代末期から明治にかけて活躍した高知県出身のジョン万次郎（中浜万次郎）の生涯の話をして、「あきらめない」「投げ出さない」「人の役に立つ」の『ジョンマンスピリット』の大切さを説き、「とにかく一步を踏み出すこと」が必要と語られ、公演後は参加者の大きな拍手を受けておられました。

昼を挟んで、高知県内の4つの高校の生徒による発表がありました。

○高知県立高知丸の内高等学校音楽科生徒による定期演奏会オープニング曲等の合唱

○高知県立高知農業高等学校による民間農園と共同研究したことの体験発表

○高知県立大方高等学校による南海トラフ地震発生時を想定した「犠牲者ゼロ」に貢献する活動の発表

○高知県立高知商業高等学校による「国際協力」「地域貢献」を活動目的に模擬会社を設立しラオスに学校建設を行った活動の発表

続いて、山口・鳥取・高知県3校のP T Aが取り組む活動発表がありました。

○「多部制定時制高校のP T A活動～0から始めた5年間～」

　山口県立下関双葉高等学校 令和4・5・6年度P T A会長 山崎利幸氏

○鳥取県「P T A活動と地域に根差した魅力ある学校づくり推進活動の取組について」 鳥取県立米子東高等学校 P T A会長 濱田 伸氏

○高知県「高知国際中学校・高等学校のP T A活動～はじめの一歩～」

　高知県立高知国際中学校・高等学校P T A会長 曽根美和氏

鳥取県立米子東高等学校は、2017（平成29）年度スーパーサイエンスハイスクール（SSH）の指定を受けて取り組んでいる学校で、科学オリンピックの大賞を受賞し科学人材の育成にも成果を挙げているそうで、親近感を覚える高校

の発表でした。

この学校の PTA 活動は、保護者対象の進路講演会、関西方面の大学訪問も実施し、移動中のバスの中では訪問大学や大学入試に関するクイズ大会をして保護者同士の交流と学習を深めたそうです。また、40人の評議員が「進路」「人権教育推進」「生徒育成」「総務」の4つの委員会に分かれ活動しており、PTA 活動の活性化に繋がっているようでした。

県外の大学訪問や委員会制の導入など、わが校の PTA 活動においても検討の余地があると感じました。